

大学図書館問題研究会東京地域グループ  
2016/2017年度総会議案

1.	第1号議案	1
1.1.	2015/2016年度活動総括	1
1.2.	2015/2016年度決算報告・会計監査報告	3
2.	第2号議案	3
2.1.	2016/2017年度活動方針	3
2.2.	2016/2017年度予算案	4
2.3.	2016/2017年度地域グループ運営委員会	4

1. 第1号議案

1.1. 2015/2016年度活動総括

担当者の口印は責任者を、下線はオブザーバを示す。

① 研究企画（担当：上村，呑海，山口）

例会を3回、関東五支部合同例会を1回開催した。

● 第1回例会

日時：2015年11月14日（土）10:45-12:00 ※終了後、懇親会を開催

会場：成蹊大学情報図書館

テーマ：成蹊大学情報図書館見学会

参加者数：10名

● 関東五支部新春合同例会

日時：2016年1月30日（土）15:00-17:00 ※終了後、懇親会を開催

会場：筑波大学東京キャンパス

テーマ：松竹大谷図書館のクラウドファンディングによるプロジェクト

講師：武藤祥子氏（公益財団法人松竹大谷図書館）

参加者数：28名

● 第2回例会

日時：2016年3月17日（木）19:00-21:00

会場：喫茶室ルノアール 新宿3丁目ビッグビル店7号室

テーマ：お茶の水女子大学附属図書館における学修・教育支援

講師：餌取直子氏（お茶の水女子大学附属図書館）

参加者数：13名

● 第3回例会

日時：2016年6月5日（日）10:00-12:00 ※終了後、懇親会を開催

会場：国際子ども図書館  
テーマ：国際子ども図書館見学会  
参加者数：21名

② 支部報（担当：野寄，立原，山口）

以下のとおり，6回発行を行った。

- 227号（2015年6月）
- 228号（2015年10月）
- 229号（2015年12月）
- 230号（2016年1月）
- 231号（2016年3月）
- 232号（2016年4月）

なお222号以降の支部報のバックナンバーについては，東京支部のWebサイトでPDFを公開している。  
(<http://daitoken.com/tokyo/newsletter.html>)

2015/2016年度東京支部総会で方針として挙げた，会員間の交流を目的とした連載コラムを開始することができなかった。寄稿を呼びかけたが応募がなく，支部委員会からもさらなる呼びかけを行えなかったためである。会員が気軽に投稿しやすい紙面づくりが重要であると考えられる。

今後の課題として，(1)発送回数の増加に伴う郵送費の不足，(2)郵送費の不足に伴う紙面の不足が挙げられる。

③ 広報（担当：立原，野寄）

1. 東京支部の情報発信の拠点として，ウェブサイトの安定運用に努めた(<http://www.daitoken.com/tokyo/>)。ウェブサイトでは，支部報，支部委員会記録，例会のお知らせ等を掲載した。
2. 東京支部メーリングリスト(d-tokyo@daitoken.com)の登録アドレス数は93件である。(2016年6月30日現在)昨年度同時点に比較して13件の増加である。
3. 大学図書館問題研究会(全国)の広報ツールを活用し，東京支部主催企画等の周知に努めた。

④ 組織（担当：野寄，西脇）

2015/2016年度期首会員数は105名で，新規加入会員12名，他支部からの移籍会員1名(以上，増加13名)，退会会員は9名(以上，減少9名)であった。現在の会員数は109名(2016年6月30日現在)である。

⑤ 会計（担当：山口，米倉）

収入の部は，おおむね予算案のとおりとなった。

支出の部は，活動方針に沿って予算を執行した。

また，2016/2017年度からの地域グループ移行準備のため過年度未納会費の督促を行い，未納者からの会費納入を進めることができた。現在，未納者は17名であり，引き続き督促が必要である。

⑥ 支部委員会活動報告（担当：松原）

1. 下記の分担により東京支部の運営を行った。
  - a. 支部長：松原
  - b. 副支部長：上村
  - c. 事務局：野寄
  - d. 研究企画：上村，呑海，山口
  - e. 支部報：野寄，立原，山口

- f. 広報：立原, 野寄
- g. 組織：野寄, 西脇
- h. 会計：山口, 米倉
- i. 全国委員：山口
- j. オブザーバ：青山, 江沢, 西脇

2. 2015年8月から2016年6月まで、以下のとおり支部委員会を開催した。

回	年月日	開始時刻	終了時刻	会場
1	2015/8/27	19:00	21:00	筑波大学東京キャンパス
2	2015/9/29	19:15	21:15	筑波大学東京キャンパス
3	2015/10/21	19:00	20:50	港区虎ノ門いきいきプラザ
4	2015/11/30	19:00	21:00	筑波大学東京キャンパス
5	2016/1/6	19:00	21:00	文京区男女平等センター
6	2016/2/18	19:00	21:35	東京大学農学生命科学図書館
7	2016/3/7	19:00	21:00	港区虎ノ門いきいきプラザ
8	2016/4/14	19:00	21:00	東洋英和女学院大学大学院棟
9	2016/5/20	19:10	21:05	港区虎ノ門いきいきプラザ
10	2016/6/14	19:15	21:15	港区虎ノ門いきいきプラザ

支部委員会は毎月開催することを方針としていたが、2015/2016年度東京支部総会により支部委員が決定したのが2015年8月1日だったため、東京支部委員会は8月から開催した。また12月は臨時総会を開催することとなったため、支部委員会を開催しないこととした。

なお、支部委員会の議事要旨については、大学図書館問題研究会東京支部ウェブサイト (<http://www.daitoken.com/tokyo/>)にて公開している。

#### ⑦ 臨時総会

会員総会（2015年8月）で決定した2016/2017年度以降の地域グループ制への移行について、東京支部の方針を決定するため、以下のとおり臨時総会を行った。東京支部としてはそのまま地域グループ（東京地域グループ）に移行することが承認された。

- 2015/2016年度東京支部臨時総会  
日時：2015年12月13日（日）15:30-17:00  
会場：東京大学農学生命科学図書館  
参加者数：13名  
終了後、東京支部忘年会を開催

#### 1.2. 2015/2016年度 決算報告・会計監査報告 (別紙)

#### 2. 第2号議案

##### 2.1. 2016/2017年度 活動方針

2015/2016年度東京支部臨時総会の決定に伴い、東京支部は2016/2017年度より東京地域グループとして活動する。

#### ① 研究企画

以下を目的として、年4回程度の講演や見学会等の企画を実施する。

- a. 地域グループ会員による発表の場の提供
- b. 地域グループ会員の専門的知識の獲得と専門的スキルの向上
- c. 他地域グループ・研究グループ・他組織との交流

講演会などの実施に際しては、公共施設や民営貸会議室等多様な会場での実施を検討し、ノウハウを蓄積する。

② ニュースレター「d-tokyo：大学図書館問題研究会東京地域グループニュースレター」

以下を目的として、年4回程度の発行を目指す。

- a. 地域グループ会員への情報提供
- b. 地域グループ会員間の交流
- c. 地域グループ会員による発表の場の提供

また、印刷費・通信費の削減を図るため、(1)紙媒体の郵送、(2)電子版のみ、の選択肢を用意し、電子版のみの希望者を募る。

③ 広報

東京地域グループの活動を地域グループ内外に報知し、適切な情報提供・情報共有を行い活発な交流の場を実現するために、ウェブサイト、ニュースレター、メーリングリストを活用する。

④ 組織

全国組織との情報乖離がないよう常任委員会組織担当とも連携を強化する。  
財政担当・広報担当とも密接な連携を図り、会員勧誘に努める。

⑤ 会計

収支バランスの適正化を図る。  
引き続き、過年度会費未納者の督促を行う。

⑥ 地域グループ運営委員会

月1回程度の打合せを行い、東京地域グループの運営を合議によって決定する。2015/2016年度に引き続き、都内の公共施設や委員所属大学等、様々な会場を使用し、ノウハウを蓄積する。

2.2. 2016/2017年度 予算案  
(別紙)

2.3. 2016/2017年度 地域グループ運営委員会  
※総会当日に提案するものとする。

以上